

～ 春の全国交通安全運動が始まります ～

5月11日（木）から5月20日（土）までの10日間、

「なれた街 いつもの道でも みぎひだり」

をスローガンに春の全国交通安全運動が行われます。

入学・入園から間もない時期は、こどもが被害者となる交通事故が増加する傾向にあります。

保護者の皆様は、こどもたちが、基本的な交通ルールやマナーを身に付けるよう家庭での指導をお願いします。

また、ドライバーの皆様は、歩行者に対する保護意識をより一層強くお持ちいただくようお願いします。



茂原市では、令和4年度中、3名の方が交通事故で尊い命を落とされています。交通安全運動を通じて、「思いやり・ゆずり合い」の気持ちをはぐくみ、交通ルールを守り、交通マナーを実践することにより、交通事故を防止していきましょう。

春の全国交通安全運動の運動重点

- 1 こどもを始めとする歩行者の安全の確保
- 2 横断歩行者事故等の防止と安全運転意識の向上
- 3 自転車のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底



出動式が行われます



5月11日（木）午後3時から、茂原ショッピングプラザアスモ「センターコート」において、「春の全国交通安全運動に係る出動式」が行われます。「モバリん」をはじめ、長生郡市7市町村のマスコットキャラクターが一堂に会し、出動式を盛り上げるほか、出動式の終了後には、茂原中学校吹奏楽部による交通安全コンサートが行われます。



小学生の歩行中における交通人身事故分析結果（県警まとめ）

1 過去5年間（平成30年～令和4年）の特徴

- ◆ 1年生から3年生までは、歩行中の死傷者数が多く、学年が上がるにつれて減少傾向。
※4年生から6年生までは、歩行中よりも自転車乗車中の死傷者数が多い。
- ◆ 新入学期から夏休みにかけての時期と日没が早くなる9月から12月にかけて交通事故が増加傾向。
- ◆ 午前7時台、午後2時から午後5時台に集中。
- ◆ 目的別では、通学等が約半数
(登校中：20.6%、下校中：28.8%、学業中：0.1%)。
- ◆ 歩行中の原因別死傷者数では、飛び出しが77.1%と多い。
※死者・重傷者の場合は、83.1%が飛び出し。

2 事故防止のための運転のポイント

- ★ 子供は、興味のあるものに夢中になり、突然、飛び出したり、無理に道路を横断する場合があります。その結果、飛び出し事故が多発しています。
学校付近、通学路、住宅街等では、一層の安全確認をお願いします。
- ★ 子供は、止まっている車や渋滞中の車の間から飛び出すことがあります。
止まっている車の近くを通行する場合は、速度を落として安全を確認してください。
横断歩道付近に停車している車両がある場合は一時停止、停車している通園バス・通学バスの側方を通過するときは徐行して安全確認してください。
- ★ 横断歩道を横断している歩行者がいるときは、横断歩道の手前で必ず一時停止して、歩行者を保護してください（法令により一時停止義務あり。）。
- ★ 交差点を通過するときは、車の動きのみに気をとられず、歩行者や自転車の動きもしっかり確認してください。

〈連絡先〉 茂原市役所 市民部 生活課
TEL 0475-20-1505